

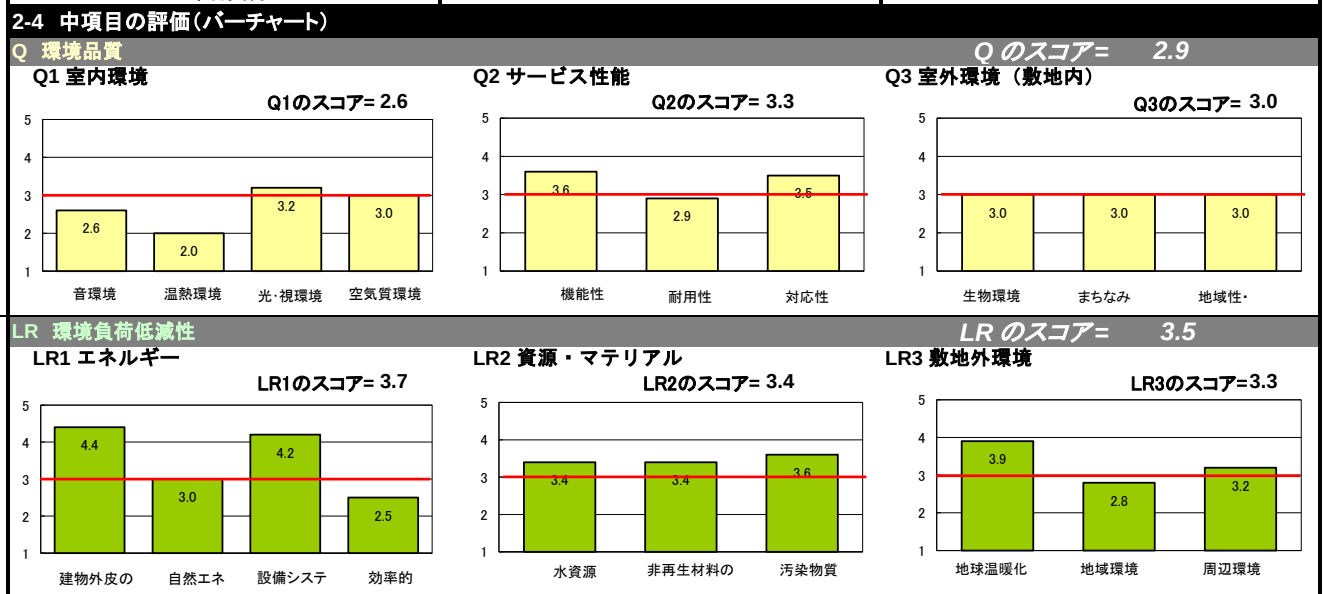
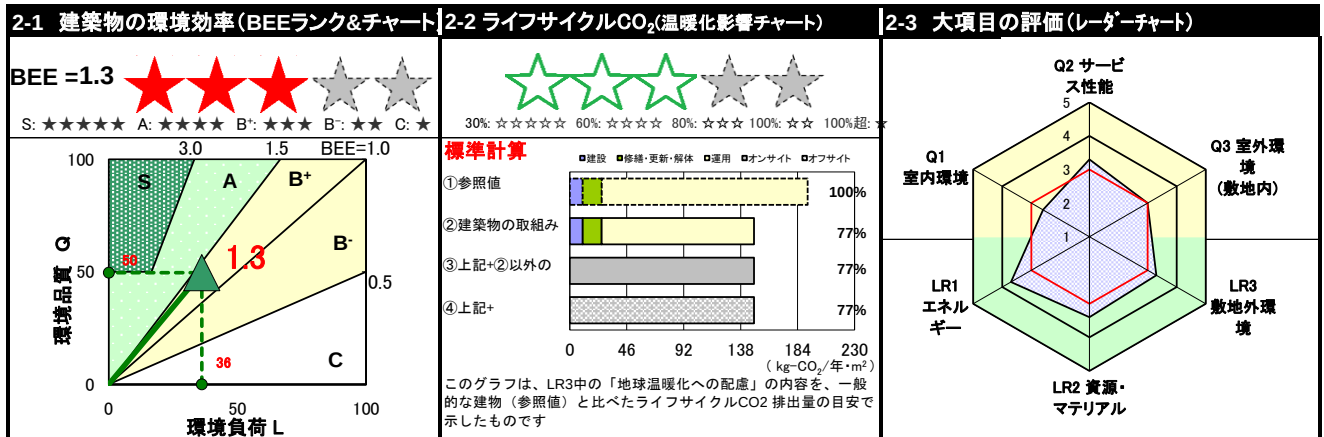
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島城北リハビリテーション病院	階数	地上7階
建設地	広島県広島市東区牛田本町6丁目1番地	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用、第1種住居	平均居住人員	400 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年2月 予定	評価の実施日	2025年6月20日
敷地面積	4,188 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 中国
建築面積	2,136 m ²	確認日	2025年6月20日
延床面積	10,539 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.5		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.7	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 3.0	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 BPI _{lm} : 0.86 / BEI _{lm} : 0.74 / 節水コマに加えて節水型便器を採用している / 可能な限りCO ₂ の排出量を低減	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 空調・給排水管の期待耐用年数40年以上を採用 / 階高3.9m以上

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される